

農家民宿
彦 六 (ひころく)

修学旅行でやって来る子どもが、
山・川・湖・里・農村に触れて
生き返るように元気になる。
伝統的な家屋での生活が楽しい

文久元年以前に建てられた家屋を改築した民宿。広い土間があり素朴でおおらかな趣がある。昭和46年に秋田県第一号認定の民宿。北海道、そして関東関西からやって来る子どもたちが多い。「心に傷を負った子どもたちも、ここに滞在してから元気になることが多いんです。自然に癒されて本来の自分を取り戻すんですよね」と話す久義さん。農業体験や林業体験を実践することで「田沢湖ふるさとふれあい協議会」を設立。一九九八年、NPO法人となった。子どもたちを宿泊させるため建築基準法や食品衛生法などの法律をクリアするなどの努力を積み重ねてきた。「地元の人が誇りを持てるような郷土にならないと発展はないよ。住んでる人が地域での再発見を商売にしていけないとね。農村に根づく継承文化を生かしていくべきでしょう」と話す久義さんは、その活動が認められ「観光カリスマ百選」に選ばれた。民宿はスキー修学旅行の受け入れから始まったが、現在では田植えや稲刈りなどの農業体験のほかトレッキング、山菜採り、魚釣り、川遊び、登山、わら細工、草木染め、温泉めぐりなど体験メニューが豊富だ。どれも人気がある。



田口 久義さんと奥さん



年代を感じる土間



ふすまには文久年間の印がある和室



のどかな農村風景



自作の薪ストーブ

農家民宿 彦 六(ひころく)

[料金]
●1泊2食付き/6,000円
●1泊素泊まり/4,000円 ※体験料は別途

■住所/〒014-1201 仙北市田沢湖生保内宇阿気69
■TEL&FAX 0187-43-1240

